

(お知らせ)

24.6.14
統合幕僚監部

中国海軍艦艇の動向について

6月13日(水)午後1時頃、海上自衛隊第1航空群所属「P-3C」(鹿屋)が、屋久島の西約410kmの海域を東シナ海から太平洋に向けて東進する中国海軍ルージュウ級ミサイル駆逐艦1隻、ジャンウェイⅡ級フリゲート1隻、フーチン級補給艦を確認した。

その後、当該艦艇が、大隅海峡を東航したことを確認した。

ルージュウ級ミサイル駆逐艦(115)



ジャンウェイⅡ級フリゲート(528)



フーチン級補給艦(881)

